

意見公募（パブリックコメント）の実施結果について

案 件 名	登別市教育施設等個別施設計画（案）	
意見の募集期間	令和4年2月3日から令和4年3月4日まで	
担当グループ	登別市教育委員会 教育部 総務グループ	
意見の提出件数	2件	
提出された意見の概要と市の考え方		
No	意見の概要	市の考え方
1	<p>・元々、登別市内の学校は、旧尋常小学校時代に幌別小学校から 鷺別小学校 登別小学校の3校体制になり、そこから学校の分校化を経て現在に至っています。</p> <p>札内小中学校や温泉の小学校・中学校の事例がありますが、基本的元の学校や大規模校に集約し経年劣化が激しい学校は取り壊しを前提としてはどうでしょうか？</p> <p>また、室蘭方式のスクールバスでの通学や路線バスやJRを利用した通学も含めて検討が必要ではないでしょうか。</p> <p>中学校にしても、吹奏楽や野球、サッカーなどある程度人数がいないと成立しない事もあり、ある程度の集約は合理性があります。</p> <p>・給食センターについてですが、登別温泉には宴会に対応したホテル事業者があり、その能力を活用する</p>	<p>・学校の統廃合について</p> <p>計画（案）は、小中学校に関し、現有施設（小学校8校、中学校5校）を前提に策定しましたが、小学校、中学校ともに、適切な教育環境を確保するためには一定の学校規模が必要であり、教育委員会としても、「登別市小中学校の適正規模・適正配置の指針～将来における小中学校のグランドデザイン～」を策定し、小中学校の適正配置に取り組んでいるところです。</p> <p>今後もこの指針に基づき、保護者や地域住民等と意見交換を行いながら、適正規模確保に向けた取組を行ってまいります。これにより、施設活用の方向性に大きな変更が生じる場合には、計画（案）についても、適宜見直しを行っていく考えです。</p> <p>なお、統合後の通学方法や学校規模に関する考え方、統合施設の除却などについては、本計画には直接関係の無い事項であるため、計画には記載しておりません。</p> <p>・学校給食センターについて</p> <p>他自治体においても、給食自体を民間事業者から購入する、いわゆる仕出</p>

	<p>のも手だと思えますし、仕出し店が登別市内にはありますので、仕出し店を有効活用するのも手ではないでしょうか？</p> <p>現状では、納豆を納豆店から購入したり、牛乳を市内事業者から購入したり、麺を市内事業者から買っており、ホテル事業者や仕出し店の活用もその延長線でできるのではないのでしょうか？</p> <p>なので給食センターを立て替えをするのは非効率的であります。</p>	<p>し方式の給食提供がなされている事例があるのは承知しておりますが、給食提供にあたっては、衛生管理や栄養価などに細心の注意を払わなければならないことはもちろん、給食自体が食育活動の一環という側面を有しており、現時点においては、当市の学校給食にいわゆる仕出し方式を導入する考えはありません。このため、学校給食センターについては、計画(案)にあるとおり、将来の施設整備に向けて、今後のあり方の検討を行っていく考えです。</p>
2	<p>1. 建物の写真があるところ、年号表示されていますが、西暦で表示いただけないでしょうか。</p> <p>理由は見てすぐ築年数がわかるからです。</p>	<p>1. ご意見のありました第2編第2章-1-(3)対象教育施設の保有状況の表2-2-2から表2-2-5、第3編第1章-2施設状況の表3-1-2の建設年度について、既存の和暦のほかに西暦を追記します。</p>
	<p>2. 耐震化済みの件ですが、ガルにしたらどのくらいの耐震でしょうか。耐震説明がわかりやすくなると思います。もしくは震度どのくらいの耐震になりますか。</p>	<p>2. ご意見のありました耐震の説明について、第2編第2章2の表2-2-11及び表2-2-12の下段に、新耐震及び耐震化済施設における想定震度の目安を追記します。</p>